



<報道関係各位>

インバウンド情報なら世界最大の総合オンライン旅行会社 エクスペディア

2015年、訪日旅行者が前年比約2倍増加！

発表！エクスペディア 2015年インバウンドランキング 今、最も日本への旅行者が増えている国は香港

韓国、台湾、タイでも人気1位は「日本」、アメリカでも5位に「東京」

世界最大の総合オンライン旅行会社エクスペディア(www.expedia.co.jp)は、2015年1年間の予約状況に基づき、海外から見た日本というインバウンドの視点から、人気の旅行先及び人気の都市を発表いたします。

2015年、訪日外国人数は前年比で約2倍！円安やLCCの増便が追い風



エクスペディア経由の予約状況に基づき、2015年の年間のインバウンドデータを分析すると、訪日外国人数は昨年対比で175%、アジアだけに絞ってみると209%であることがわかりました。

2014年に引き続き訪日外国人数が過去最高を達成した2015年ですが、その要因としては、主に以下3点があげられます。

世界から日本へ
前年比175%

アジアから日本へ
前年比209%

アジア観光客の増加要因

- | | | |
|-----|---------|------------|
| ①円安 | ②LCCの増便 | ③地方の訪日施策強化 |
|-----|---------|------------|

※2015年の予約件数に基づくデータ

円安の影響で日本への旅行が金銭的に行きやすくなったほか、LCCの増便で各都市へのアクセスが良くなりました。また、各地方における訪日施策も強化されており、東京や大阪以外の地方へ訪問する、日本リピーターが増えています。エクスペディアでは、地方都市の訪日外国人数増加に伴い、2015年は大阪・福岡・名古屋に支社をオープンしました。

訪日観光客が最も伸びた国は「香港」で前年比約3倍！

Expedia 2015年訪日客伸び率ランキング		
順位	国名	前年比
1	香港	272%
2	韓国	196%
3	タイ	193%
4	インドネシア	186%
5	台湾	185%
6	シンガポール	169%
7	メキシコ	161%
8	イタリア	158%
9	オランダ	157%
10	マレーシア	155%

2015年1年間のインバウンド伸び率ランキングを見てみると、香港が最も多く272%という圧倒的な数値を出しています。理由の1つとしては、日本就航2年間で利用客100万人を突破した「香港エクスプレス」の存在があげられます。2015年の1年間でも、名古屋－香港路線が週9便に増便、新たに広島－香港路線が就航するなど、現在、東京(羽田・成田)や大阪のほか、福岡、名古屋、広島にもフライトが飛んでいます。

ホテルだけではなく、LCCをはじめとした航空券も一緒に予約できるのがエクスペディアの特徴です。アジア圏を中心にLCC需要が非常に高まっていることもあり、エクスペディアでは高い成長率となっています。

【世界各国の人気海外旅行先】
アジアの国では「日本」が1位！
アメリカでも「東京」が5位！

→→→詳しくは次ページで

※2015年と2014年の予約件数に基づくデータ

各国の人気海外旅行先ランキング、アジア4カ国で「日本」が人気ナンバーワン！

Expedia.co.jp [国別] 2015年 海外旅行 人気の国ランキング				
順位	 韓国	 台湾	 香港	 タイ
1	日本	日本	日本	日本
2	アメリカ	アメリカ	台湾	香港
3	タイ	香港	タイ	シンガポール
4	フィリピン	韓国	中国	アメリカ
5	台湾	タイ	韓国	マレーシア

※2015年の予約件数に基づくデータ


世界32カ国で展開しているエクスペディア。韓国・台湾・香港・タイの4カ国のエクスペディアにおける、2015年の人気海外旅行先ランキングでは、全て日本が1位という喜ばしい結果となりました。

Expedia.co.jp [国別] 2015年 海外旅行 人気の都市ランキング				
順位	 韓国	 台湾	 香港	 タイ
1	大阪	東京	台北	東京
2	沖縄	大阪	東京	香港
3	東京	沖縄	大阪	大阪
4	バンコク	香港	ソウル	シンガポール
5	香港	ソウル	マカオ	ソウル
6	福岡	京都	沖縄	福岡
7	台北	バンコク	バンコク	クアラルンプール
8	グアム	マカオ	台中	台北
9	セブ島	シンガポール	シンガポール	ラオス
10	シンガポール	上海	福岡	札幌

※2015年の予約件数に基づくデータ

更に都市別で見ると、東京や大阪のみならず、沖縄、札幌、京都、福岡なども上位にランクインしていることがわかります。理由としては、前頁で紹介した香港エクスプレスの増便に加えて、台湾においても2015年だけでジェットスターが東京・大阪・名古屋線、そしてタイガーエアが羽田空港に就航するなど、LCCの増便が相次いだことがあげられます。

アメリカでも5位に「東京」がランクイン！

Expedia [国別] 2015年 人気海外旅行先ランキング				
順位	 アメリカ	 イギリス	 オーストラリア	 ブラジル
1	ロンドン	パリ	バリ島	マイアミ
2	パリ	アムステルダム	シンガポール	オランダ
3	バンクーバー	ニューヨーク	ロンドン	ニューヨーク
4	ローマ	ローマ	ロサンゼルス	ブエノスアイレス
5	東京	バルセロナ	ニューヨーク	パリ

※2015年の予約件数に基づくデータ

アジア以外の国の人気海外旅行先ランキングを調べてみたところ、アメリカでは東京が5位にランクインしたことがわかりました。アジアに留まらず、日本の人気上昇していることが伺えます。

訪日客に人気の都市1位は「東京」、いま伸びている地方都市1位は「熊本」!

Expedia® 2015年訪日客人気都市ランキング	
順位	都市名
1	東京
2	大阪
3	京都
4	沖縄
5	福岡
6	札幌
7	名古屋
8	成田
9	広島
10	神戸

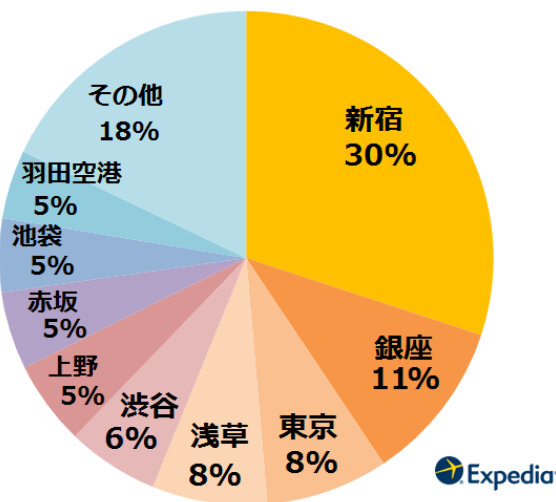
※左は2015年の予約件数に基づくデータ
 ※右は2015年と2014年の予約件数に基づくデータ
 (東京と大阪は除く)

Expedia® 2015年地方都市 訪日客伸び率ランキング		
順位	都市名	前年比
1	熊本	359%
2	旭川/富良野	308%
3	名護	275%
4	金沢	233%
5	千歳	232%

全体的に見ると、2015年に最も訪日客に人気だった都市は東京で、大阪、京都とが続く結果になりました。アジアの人気都市ランキングではあまり見られなかった京都ですが、それはアジア観光客は大阪に宿泊しながら日帰りで京都を訪れる傾向があるためと考えられます。逆に欧米諸国では京都に宿泊する人が多いため、全体で見ると3位という結果になりました。また人気急上昇している地方都市では熊本が1位という結果になりました。熊本人気を押し上げているのは香港で、現地では熊本県のキャラクター「くまもん」が大変人気となっています。また旭川や富良野は、夏をピークにアジアの人から人気を集めています。

東京への訪日観光客、3人に1人が「新宿」に宿泊

[東京] 2015年訪日観光客の宿泊地構成



Expedia® 2015年訪日客の人気ホテルランキング		
順位	ホテル名	都市名
1	ホテルグレイスリー新宿	東京
2	京王プラザホテル	東京
3	ホテルサンルートプラザ新宿	東京
4	新宿グランベルホテル	東京
5	サクラテラス ザ ギャラリー	京都
6	ホテル日航成田	成田
7	リザンシーパークホテル 谷茶ベイ	沖縄
8	イーホテル東新宿	東京
9	セルリアンタワー東急ホテル	東京
10	ロイヤルパークホテル ザ 羽田	東京

※両グラフとも2015年の予約件数に基づくデータ

東京都内の訪日観光客の宿泊地構成を見てみると、新宿の人气が最も高く、約3人に1人が宿泊している結果となりました。新宿が選ばれる理由としては、高級ホテルからお手頃なビジネスホテル、カプセルホテルなど、多様な宿泊施設が揃っていることがあげられます。また都内各所だけではなく、人気スポットである富士山へもバスでアクセスしやすいため、人気となっています。

2015年の訪日観光客による人気ホテルランキングを見てみると、1位から4位、そして8位と、新宿のホテルが5施設もTOP10にランクインしています。

エクスペディア概要

Expedia(エクスペディア)は、世界32カ国で展開する世界最大の総合オンライン旅行サイトです。400社以上の航空会社と、3万都市以上のホテルを取り扱っており、両者を組み合わせることで、1億通り以上ものツアーを提供することが可能です。グローバルで約9000万人の月間ユニークユーザー数を誇り、年間で6.5兆円以上の旅行予約がエクスペディアを通じて成立しています。Expediaの日本語サイト、エクスペディア・ジャパン(www.expedia.co.jp)では、ただコンテンツを日本語化するだけではなく、日本人向けの独自のインターフェースデザインの採用や、JCB・Visa・Master・AMEXなどの主要なクレジットカードによる決済、日本語による電話サポート(24時間年中無休)など、日本の旅行者の皆様が安心して使える環境も整備しています。Twitterアカウントとフェイスブックページでお得なホテルやツアー情報をタイムリーに発信しております。

- Twitter: <http://twitter.com/Expedia Japan>
- Facebook: <http://www.facebook.com/ExpediaJapan>

※Expedia およびエクスペディアのロゴは、米国 Expedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他の商品名、製品名、会社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

【さらにお得な特典も！】業界初！世界のホテルによるVIP待遇プログラム「Expedia+」

エクスペディア独自のメンバープログラムで、「ポイントプログラム」と「ステータスプログラム」の2つの側面から「値段+αの付加価値」を提供します。

- ポイントプログラム:ポイントに応じて予約時に使用できるクーポン等を発行します。
- ステータスプログラム:ブルー、シルバー、ゴールドのランクに応じて様々なサービスが受けられます。

(例)+VIP Access 提携ホテル特典、会員限定のお得なプロモーション、予約でボーナスポイントを獲得(+ゴールドは30%、+シルバーは10%)、優先カスタマーサービス、Expedia Local Expertコンシェルジュ限定の特典

■+VIP Access 提携ホテル:
Expedia+ 会員に厳選した特典を提供するホテルです。ポイント面でのメリットだけではなく、朝食、ワインやスパが無料になったり、客室がアップグレードされたりと、VIP待遇を受けられます。

■+VIP Access 提携ホテルのサービス例:



無料シャンパンボトル



無料スパ



無料フルーツバスケット



無料ミニバー

【参考】業界初！世界のホテルによる+VIPサービス

エクスペディアを含む日本の大手旅行代理店の殆どがポイントサービスを提供しています。その中で、ステータスプログラムとして、ステータスごとにポイント還元率やポイントでの自社負担の優遇が分かれているのは3社。さらに深堀りし、自社負担のポイントサービスだけでなく、世界中のホテルと共同でVIPサービスを提供しているのは、エクスペディアのみという事がわかります。

	大手旅行会社比較 (海外旅行)			
	ポイントプログラム	ステータスプログラム	サービスの内容	
			ポイント優遇	ホテルによるVIPサービス
Expedia	○	○	○	○
A社	○	○	○	×
B社	○	○	○	×
C社	○	×	—	—
D社	○	×	—	—